

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 尿管瘤患者に対する経尿道的尿管瘤切開術の術後経過に関する検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 今 雅史・北海道大学病院泌尿器科

[研究の目的] 全身麻酔下での膀胱鏡及び尿管瘤切開術を施行した尿管瘤患者さんについて、その後の膀胱尿管逆流（vesicoureteral reflux：VUR）の有無や、尿路感染の状況、追加治療（追加手術）などの術後経過について検討することを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2014年4月1日から2024年3月31日までの間に当院泌尿器科で尿管瘤に対して全身麻酔下での膀胱鏡検査もしくは経尿道的手術尿管瘤切開術を受けられた方

○利用する情報

2024年5月1日までのカルテ情報（診療情報）を利用させていただきます。

- ① 研究対象者基本情報：生年月、手術時の年齢、性別、診断名
- ② 尿検査結果：尿培養
- ③ 手術情報（手術日、術式等を含む手術関連情報）
- ④ 術後合併症の有無および治療内容
- ⑤ 術後の予防的抗生剤使用の有無及び終了時期
- ⑥ 再手術の有無
- ⑦ 術後腎機能の推移
- ⑧ 術後膀胱尿管逆流の有無

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2024年5月頃)～2024年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

2024年5月13日（第1.1版）

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院泌尿器科 担当医師 今 雅史

電話 011-706-5966 FAX 011-706-7853